



第5次小郡市総合振興計画 後期基本計画

— 概要版 —

人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり



平成28年3月
福岡県小郡市

『人が輝き、笑顔あふれる 快適緑園都市・おごおり』の実現に向けて

現在、わが国は急速な少子高齢化に伴う人口減少時代の到来という歴史的にも大きな転換期に直面しています。この状況に対し、国は地方分権を急速に進め、地方自治体自らが人口減少を打破していくことを求めており、地方自治体が担う役割と責任は、ますます大きくなっています。

こうした中、本市では、この度、人口減少をはじめとする様々な課題に対応し、計画的かつ持続的なまちづくりを進めていくために、第5次小郡市総合振興計画後期基本計画を策定いたしました。

本計画は、平成23年度に策定した第5次総合振興計画基本構想をもとに、平成27年度までの前期基本計画を検証した上で平成28年度からの5年間のまちづくりの方向性を示すものです。

本市においても重要課題である人口減少の解決へ向け、平成27年度に策定した小郡市人口ビジョン及び本市のまち・ひと・しごと創生総合戦略である「恋来い！おごおり創生戦略」に基づく施策について、本計画でも新たに「地方創生」の分野を追加し、新たな人の流れの創造に取り組んでまいりたいと考えております。

基本構想に定めた基本理念「市民との協働によるまちづくり」のもと、本計画の施策に取り組み、将来像である「人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり」を実現できるよう努力してまいりますので、市民の皆様におかれましてもより一層のご理解、ご協力とまちづくりへの積極的な参画をお願い申し上げます。

最後に、この計画の策定にあたり、熱心にご審議いただいた総合振興計画審議会委員の皆様をはじめ、市議会議員各位、市民ワークショップ、アンケート調査、パブリックコメントなどを通して貴重なご意見をお寄せいただいた多くの方々に対し、心から厚くお礼申し上げます。

平成28年3月
小郡市長 平安 正知



◎ 小郡市総合振興計画とは

本市のめざすべき将来像を明らかにし、そのために必要なさまざまな分野の施策の方向性や目標を定める計画です。したがって、本市が策定するすべての計画や施策は、この総合振興計画が基本となっています。また、総合振興計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成されます。

基本構想：本市の将来像及びそれを実現するための施策の大綱を明らかにするものです。

基本計画：基本構想を実現するために、分野ごとに現状と課題を明らかにし、必要な施策を総合的、体系的に定めたものです。前期と後期の5年間に分けて策定することとし、**今回策定する後期基本計画は、前期基本計画での成果と課題をふまえ、再構成するものです。**

実施計画：基本計画に掲げた施策を計画的、効率的に推進するための計画（3年間のローリング方式）であり、毎年度の予算編成の指針となるものです。



基本構想

1 基本理念

第5次総合振興計画において、基本理念を「市民との協働によるまちづくり」と定めています。

住民の身の回りの生活上の問題は、まず最も身近な個人や家庭が解決にあたり（自助）、個人や家庭で解決できない問題は地域の助け合いで解決し（共助）、それでも解決できない問題は行政が公的に支援する（公助）、それぞれ自分たちのできることは責任を持って行った上で、できないことをお互いに補完し合うというものです。

2 将来像

基本理念「市民との協働によるまちづくり」により、本市は、次の将来像を実現することをめざしています。

将来像

人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり

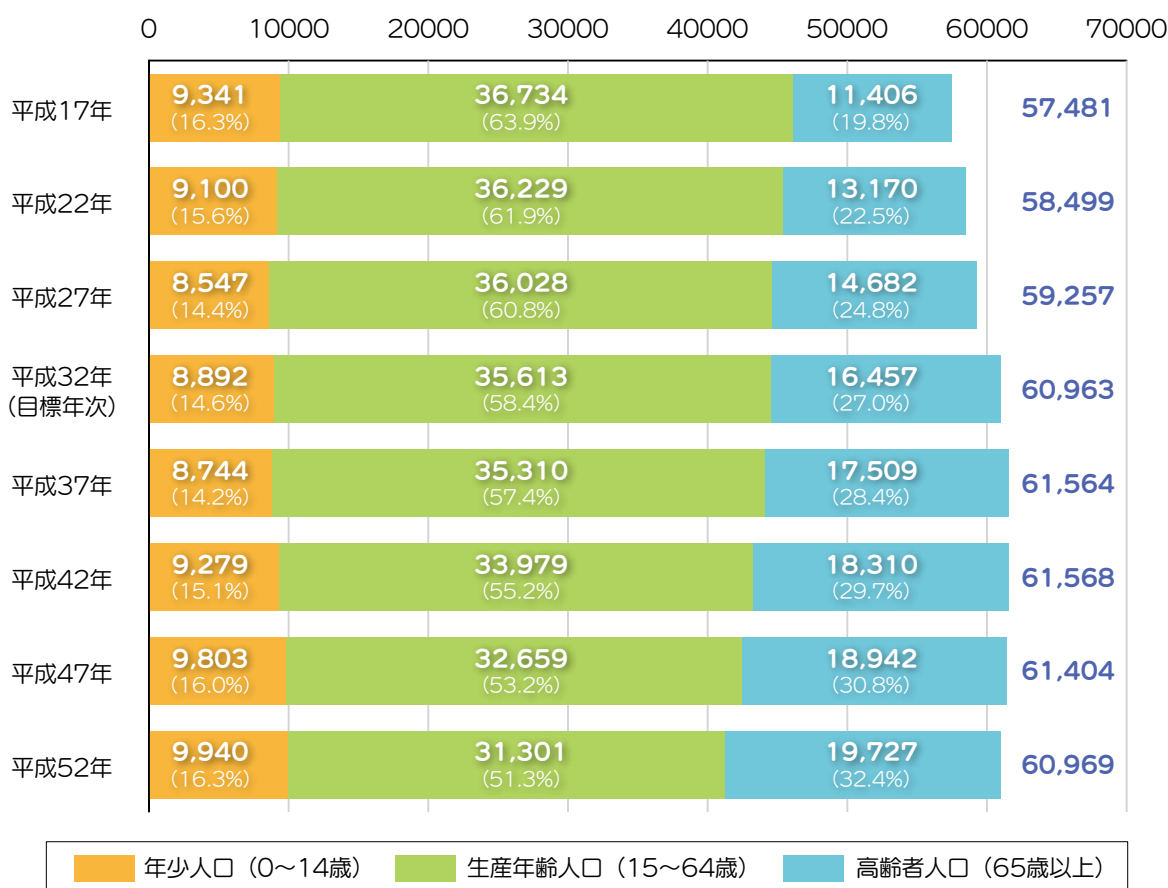
3 目標人口

本市のこれまでの人口推移をみると、平成17年57,481人、平成22年58,499人、平成27年59,257人と増加していますが、平成27年4月に初めて前年4月より人口が減少に転じています。

平成23年度に策定した基本構想では、人口の目標を、平成32年度で65,000人と設定しました。しかし、人口推移、土地利用の状況、住宅開発の動向そして施策の推進による出生率の上昇等を総合的に勘案し、平成27年度に策定した小郡市人口ビジョンに基づき、平成32年度の人口の目標を以下のとおり変更します。

平成32年度目標人口 61,000人

人口の見通し（年齢3区分別人口）



注) 平成17年、22年は国勢調査実績。年齢不詳者については、推計のため、人口構成比に応じて按分参入しています。

平成27年は4月1日現在の住民基本台帳実績。

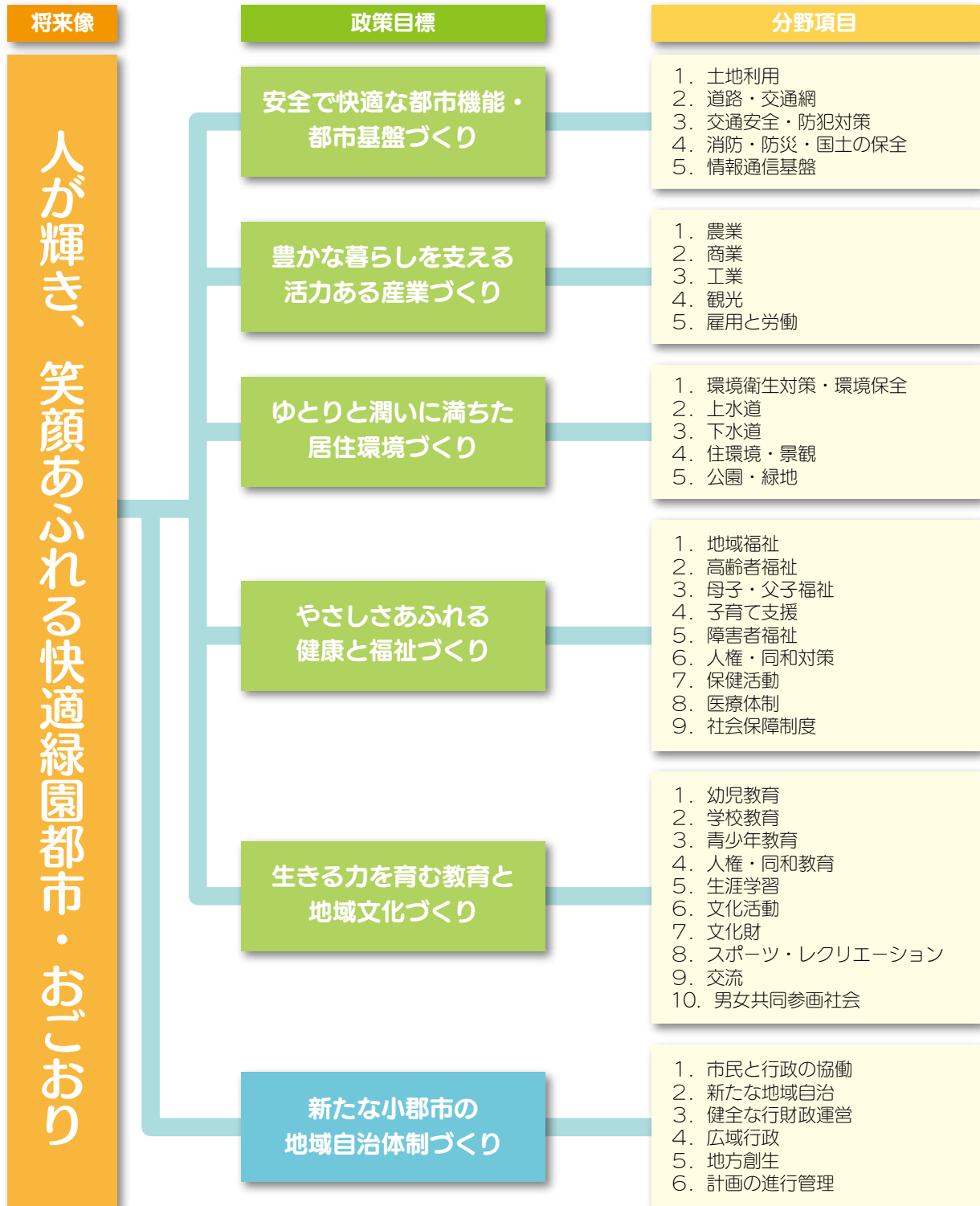
平成32年以降は、小郡市人口ビジョン（平成27年度策定）のパターン3における推計。

端数処理の関係で人口合計と年齢区分別人口を合計した数が一致しない年があります。

4 計画の大綱

将来像の実現のために、次に掲げる大綱に基づき、まちづくりの諸施策を推進します。

体系図



政策目標 1

安全で快適な都市機能・都市基盤づくり

自然と共生した潤いのある居住環境づくりのために、調和のとれた適切な土地利用に努めます。

また、交通要衝の都市であり、農村型都市と住宅型都市からなる本市の特徴を活かした都市機能・都市基盤の整備を進め、利便性の向上を図るとともに、消防・防災体制などの整備を進め、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。

政策目標 2

豊かなくらしを支える活力ある産業づくり

交通便利性の良好な本市の特性を活かし産業振興を図るとともに、企業誘致を推進し、雇用の安定・確保に取り組みます。

また、農地の集約化に努めるとともに、意欲ある多様な担い手の育成・確保へ向け関係機関と連携し取り組みます。

さらに、地域経済の活性化を促進するため、農商工連携を模索していきます。

政策目標 3

ゆとりと潤いに満ちた居住環境づくり

本市に残る花立山や宝満川などの豊かな自然環境や田園風景の景観保全を図るとともに、循環型社会の実現に向けて環境衛生対策や上下水道の整備を進めていきます。

また、生活に安らぎと潤いを感じられるよう、住宅地・公園などの生活環境の整備・充実に努めるとともに、緑地の保全を図り、誰もが住みやすく、住みたくなる居住環境づくりを進めます。

政策目標 4

やさしさあふれる健康と福祉づくり

子どもから高齢者まですべての市民が健康で安心して暮らせる社会をめざし、各種制度の運用を推進するとともに、保健・医療・福祉・介護の連携した取組みを進めていきます。

また、安心して子育てができるよう様々な施策を展開するとともに、人々のつながりをお互いが大切にし、「小郡に住んでいて良かった」といえるすべての人にやさしい環境づくりを進めます。

政策目標 5

生きる力を育む教育と地域文化づくり

多くの歴史に彩られた郷土に誇りを持ち、個性的で充実した教育を推進します。「生きる力」を育成するために、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の調和のとれた育成ができる教育の推進に努めます。

さらに、生涯学習やスポーツの振興、文化・芸術などの保存・伝承に努めるとともに、国際交流や男女共同参画社会の実現などにも積極的に取り組みます。

政策目標 6

新たな小郡市の地域自治体制づくり

「共助」の体制づくりを進め、市民が主体的にまちづくりに参画できる、市民との協働によるまちづくりを推進します。

また、これまでの行政改革を時代に適合したものに革新しながら引き続き進めるとともに、人材の育成や組織体制の整備に努めます。今後、近隣自治体との広域連携に努め、地域の活性化や行政事務の効率化を一層推し進めます。

後期基本計画

※以下に掲載する「主な成果指標」と「みんなでとりくむまちづくり」については、代表的なものを一部抜粋しています

第1章 安全で快適な 都市機能・都市基盤づくり

■ 土地利用

基本目標

市域全体の発展を展望した土地利用のあり方を検討し、地域間のバランスがとれたまちづくりを進めます。

主要施策

- 市街化調整区域における整備と保全
- 交通利便性を活かした土地利用
- 拠点的土地利用の推進
- 地域の特性を活かした土地利用
- 地籍調査の推進と活用
- 計画的な土地利用の推進

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
地区計画の決定 や建築協定を締結した面積	48.5ha	50.0ha

■ 道路・交通網

基本目標

朝夕のラッシュが緩和されるよう、市域内の道路整備を計画的に進めます。また、コミュニティバスの利便性を高め、西鉄天神大牟田線、甘木鉄道ともに施設の改善を促進し、駅周辺の都市基盤の整備を進め、市民が安全で快適な生活を送れるようにしていきます。

主要施策

- 道路・橋梁の整備
- 公共交通の整備
- 駅周辺の都市基盤の整備

みんなでとりくむまちづくり

可能な限り、環境にやさしい公共交通機関を利用しましょう。

■ 交通安全・防犯対策

基本目標

あらゆる機会を捉えた交通事故防止対策と市民との協働による防犯活動を行い、事故・事件の少ない安全・安心なまちを実現します。また、歩道等のバリアフリー化や道路危険箇所の整備を進め、日常生活を快適に送ることができるよう努めます。

主要施策

- 交通安全対策
- 防犯対策
- 安全な消費生活の確保

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
防災メール「まもるくん」の登録数	1,907人	3,000人

■ 消防・防災・国土の保全

基本目標

地域で想定されるさまざまな災害に対し、予防体制と応急体制を整備します。また、安心して生活できるまちの実現に向け、市民との協働により地域ぐるみの消防救急体制を確立していきます。

主要施策

- 消防、救急・救助
- 防災
- 治水
- 国民保護体制の確立

みんなでとりくむまちづくり

日頃から、高齢者や障害者をはじめとした近隣の方とコミュニケーションをとり、災害時の連絡・避難・救助活動につなげましょう。

■ 情報通信基盤

基本目標

誰もが自分に必要な情報を、必要な時に入手・活用できる環境を整え、豊かな生活の実現や活力ある産業の振興につなげていきます。

主要施策

- 電子市役所の構築
- 地域の情報化

第2章 豊かな暮らしを支える 活力ある産業づくり

■ 農業

基本目標

農業の持続的発展のため、土地利用との調整を図りながら農地の集約化を進めていきます。また、安定的な農業経営を行える条件を整備し、担い手を育成するとともに、食の安全に配慮した自然循環型の農業をめざします。

主要施策

- 農業基盤の整備と優良農地の確保
- 農業経営の育成・確保
- 生産・流通対策の推進
- 調和型農業の推進
- 農村環境の整備

みんなでとりくむまちづくり

地元産農産物の消費に努めましょう。

■ 商業

基本目標

活力と魅力にあふれた商業環境の育成のため、商工会を中心とした活性化策に取り組み、商店経営者への指導、後継者の育成を行うとともに、新たな活力となる創業創出の支援を行いながら、更なる商業活性化をめざします。

主要施策

- 商業経営の育成
- 商工会・事業所団体の活性化
- 魅力ある商業環境の整備

みんなでとりくむまちづくり

積極的に市内の商店で買物をしましょう。

■ 工業

基本目標

新たな工業用地の需要に対応するため、市による工業用地の確保及び適地への民間開発の誘導に努めます。また、地域企業の体質強化を支援し、地域産業の活性化を図ります。

主要施策

- 工業用地の確保・整備
- 企業誘致の促進

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
工業団地整備面積	0ha	7ha

■ 観光

基本目標

観光を産業振興及び地域活性化の手段としてとらえ、本市の観光資源及び地域資源の更なる活用を行うとともに、観光の柱のひとつとなる「恋人の聖地」の展開をはかりながら、観光客の増加や他の産業への効果の波及により、にぎわいのあるまちをめざします。

主要施策

- 観光協会などの組織との連携
- 観光資源及び地域資源の活用
- 歴史及び文化の融合
- 観光イベントの支援
- 広域的な観光振興

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
観光入込調査人数	455,000人/年	600,000人/年

■ 雇用と労働

基本目標

企業誘致を推進し、新たな雇用の場の創出に努めます。また、誰もが安心して働くための総合的な支援に努めます。

主要施策

- 企業誘致による雇用の拡大
- 雇用対策

第3章 ゆとりと潤いに満ちた 居住環境づくり

■ 環境衛生対策・環境保全

基本目標

環境に負担をかけない資源循環型の都市の実現のため、行政・市民・事業者が一体となった、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組みを推進します。水洗化は、公共下水道の普及に比例した転換を図っていきます。また、受け継がれてきた美しい自然環境を守るため、市民・事業所・行政が協働で保全を行います。

主要施策

- ごみ発生の抑制
- リサイクル活動の推進
- ごみ及びリサイクル収集体制の整備
- し尿処理体制の転換
- 河北苑の改修
- 環境施策の推進
- 環境美化の推進
- ペット対策の推進

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
一般廃棄物の排出量 (市民1人・1日あたり)	887g/人・日	830g/人・日

みんなでとりくむまちづくり

使い捨て容器の使用や過剰包装を減らし、ごみの出ない取組みを実践しましょう。



■ 上水道

基本目標

将来にわたり安全な水を安定的に供給するようにします。また、市内全域への普及促進を図るとともに、計画的に老朽管の更新を行い、水源の有効活用に努めます。

主要施策

- 安定的水源の確保
- 上水道の普及促進
- 水資源の有効活用

みんなでとりくむまちづくり

水の有限性を認識し、節水意識の向上に努め、水を有効活用しましょう。

■ 下水道

基本目標

本市の豊かな自然環境である河川やため池などの水質汚染を防ぎ、安全で快適な市民生活を実現するために、下水道関連施設の整備を進めるとともに水洗化の促進を図ります。

主要施策

- 公共下水道の整備促進
- 水洗化の促進
- 雨水幹線等の整備促進
- 下水道財政の健全化

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
公共下水道普及率 (=処理人口/行政区内人口)	91.6%	96.2%

■ 住環境・景観

基本目標

安全で快適な住環境を確保するため、適正な規模と質を備えた住宅地を確保していきます。また、公営住宅を整備し、機能的で魅力あふれる住環境の形成をめざします。さらに、緑が多く調和の取れた景観が保たれるよう新たな制度を確立します。

主要施策

- 居住環境の向上
- 公営住宅の建替え
- 景観形成の仕組みづくりと景観の保全
- 空き家の適正な管理の推進

■ 公園・緑地

基本目標

「小郡市緑の基本計画」に基づく緑の空間づくりを実現させるため、公園・緑地が持つ多彩な機能を発揮できるような整備を市民との協働で実施し、市民の憩いの場を創出します。

主要施策

- 都市公園の整備
- 親水空間の整備
- 緑地の保全と緑化の推進

第4章 やさしさあふれる 健康と福祉づくり

■ 地域福祉

基本目標

地域住民や地域活動・地域福祉活動を行う人たち、市内の事業者、社会福祉協議会、市などがそれぞれの役割や特性を活かしながら「支え合い」の関係を築き、その関係性を深めていくことで、誰もが必要ときに適切な福祉サービスを利用しやすい仕組みづくりや、福祉サービスの内容と提供体制の充実、交流の場や市民参加の機会の充実を図ります。

主要施策

- 地域福祉の推進
- 地域福祉活動の担い手の確保
- 情報共有化の推進
- 虐待の防止へ向けた取組み
- ユニバーサルデザイン化の促進

みんなでとりくむまちづくり

地域と協力して、支援を必要としている人への声かけや見守り活動を行いましょう。



■ 高齢者福祉

基本目標

高齢者が誇りと生きがいを持ち、住み慣れた地域や自宅で、個人の尊厳を尊重されながら、健康で生き生きと暮らせるよう、介護予防のための指導や講座などを充実させるとともに、利用者にあったサービスづくりや住宅での介護者への支援に努めます。

主要施策

- 生活支援事業の推進
- 介護予防・生きがい活動支援事業の推進
- 安心できるまちづくりの推進
- 小郡市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の推進

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
認知症サポーター養成講座の受講者数(平成21年度以降の累計)	2,628人	4,000人

■ 母子・父子福祉

基本目標

ひとり親家庭の経済的、精神的安定と自立が図られるよう、各種制度による経済的支援や就労支援、充実した相談体制の確立に努めます。

主要施策

- 相談・指導の充実
- 自立の支援
- 経済的負担の軽減
- 子どもへの支援

■ 子育て支援

基本目標

本市では、平成26年度に策定した「小郡市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子どもたちの健全育成のため、施策を実施していきます。また、子育ての不安や悩みを相談できる場を充実させていきます。

主要施策

- 小郡市子ども・子育て支援事業計画の推進
- 児童の健全育成
- 乳幼児・子ども医療費助成の拡充

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
地域子育て支援拠点数	4か所	5か所
学童保育所の支援単位数	12か所	16か所

みんなでとりくむまちづくり

子育てに関する悩みや問題は、気楽に相談機関を利用し、一人で悩まないようにしましょう。

障害者福祉

基本目標

障害がある人もない人も、住み慣れた地域で自立した生活を送り、多くの人々とともに様々な活動にいきいきと参加できるよう、「小郡市障害者計画」や「小郡市障害福祉計画」に基づき、住みよいまちづくりを進めていきます。

主要施策

- 福祉サービスの充実
- 教育の充実と差別の解消
- 雇用・就業の促進
- 社会参加の促進

人権・同和対策

基本目標

市民一人ひとりの人権が尊重される明るく住みよいまちづくりをめざします。そのために、地域の実態を的確に把握しながら、市民啓発や同和地区住民の教育、就労等の課題解決に向けて、人権・同和行政を総合的かつ計画的に推進します。

主要施策

- 生活の安定と福祉の向上
- 人権教育啓発センターの充実
- 隣保館・集会所事業の充実
- 人権確立のための「人権侵害の救済に関する法律」制定の促進

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
人権教育啓発センター利用件数・利用者数	496件 12,726人	600件 13,000人

みんなでとりくむまちづくり

人権研修会や人権のまちづくりの取組みに積極的に参加し、部落差別をはじめ、様々な人権問題について正しく学習しましょう。

保健活動

基本目標

市民一人ひとりが自分や家族の健康に意識を向け、健康づくりに取り組み、健康で明るい市民生活を送れるよう、各種保健サービスを充実させ、「おごおり元気プラン」に基づき、一次予防に重点を置いた施策を展開していきます。

主要施策

- 保健サービスの充実
- 総合保健福祉センターの活用
- 小郡市健康増進計画の推進
- 食育の推進



医療体制

基本目標

身近な地域で安心して医療が受けられるよう、関係機関の協力・連携を深めながら、あらゆるニーズに対応できる地域医療体制を整備していきます。

主要施策

- 地域医療体制の充実
- 保健・医療・福祉・介護の連携強化
- 新型インフルエンザ対策等の充実

■ 社会保障制度

基本目標

少子・高齢化が進む中、国民生活の基盤である社会保障制度の安定化を図るため、制度の周知や収納率の向上、給付費の削減に向けて取り組むとともに、低所得者世帯の自立を支援します。

主要施策

- 国民年金
- 国民健康保険
- 後期高齢者医療
- 介護保険
- 低所得者福祉

みんなでとりくむまちづくり

特定健康診査や特定保健指導を積極的に受診しましょう。

第5章 生きる力を育む教育と地域文化づくり

■ 幼児教育

基本目標

人を思いやる優しい心を持った子どもたちを育てるため、家庭、幼稚園・保育所をはじめ、地域が一体となって幼児の成長に関わっていきます。

主要施策

- 生きる力の基礎を育てる幼児教育の推進
- 幼稚園就園の支援
- 公立幼稚園のあり方の検討

みんなでとりくむまちづくり

読み聞かせなどを中心に、親子の対話を大事にしましょう。

■ 学校教育

基本目標

自ら個性を発揮し、困難な場面に立ち向かい、他と協力して未来を切り拓いていく力を持った子どもたちを育成するため、学校・家庭・地域が一体となって「生きる力」を育む教育を実践します。そのために、教育力向上をめざし、教職員の資質の向上を図る研修を充実させていきます。

主要施策

- より質の高い学校教育の推進
- 特別支援教育の推進
- 地域とともにある学校づくり
- 特色ある学校づくりの推進
- 学校施設など教育環境の整備・充実
- 食育推進のための支援・整備

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
小・中学校の大規模改造実施棟数 (平成28～32年度)	—	6棟

■ 青少年教育

基本目標

団体活動を通して、社会の一員として自覚を高めることができる、青少年活動を支援します。また、家庭、学校、地域、関係団体が連携し、青少年の健全育成に努めます。

主要施策

- 青少年育成活動団体の支援
- 人材の育成
- 家庭教育の支援

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
青少年に関する事業の参加者数	1,349人	1,500人

■ 人権・同和教育

基本目標

同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向けて、教育・啓発を通し人権を守り育てる個人を育み、かつその個人を育むことのできる地域社会の創造に向け、人権のまちづくりに取り組んでいきます。学習権や教育の機会均等を保障することそのものが人権であるという視点に立ち、児童生徒一人ひとりの学力と進路の保障に努めていきます。

主要施策

- 人権・同和教育及び啓発の推進
- 組織整備と機能の充実

■ 生涯学習

基本目標

市民一人ひとりが自己実現を図り、生きがいや心の豊かさをもって生活ができるよう学習機会を充実します。また、個人の学習成果が社会に還元され社会全体の持続的な教育力の向上につなげるため、学習機会や支援体制を整備します。

主要施策

- 社会変化に対応した学習機会の充実
- コミュニティ活動の活性化
- 学習活動支援の充実
- 社会教育施設の整備
- 図書館機能の充実
- 読書環境の整備・充実

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
生涯学習センター・各校区公民館主催講座の回数	917回	983回

みんなでとりくむまちづくり

学習活動で培った知識や技術、経験などを学校支援活動や地域活動に生かしましょう。



■ 文化活動

基本目標

市民一人ひとりが市民自身の生み出す豊かな文化に触れ、また、自分自身が文化の担い手となりえるよう、文化団体の自主的な運営を支援し、活動場所となる施設の整備を進めます。また、地域文化情報を市内外に発信し、文化の振興・発展に努めます。

主要施策

- 芸術文化の普及・振興
- 文化施設の整備・活性化
- 野田宇太郎文学資料館の充実

■ 文化財

基本目標

歴史に息づく文化財や文化遺産に関する認識を深め、地域や市民の総意で大事に守りながら、市民の誇りとなるよう努めます。また、情報を市内外へ発信し、教育・まちづくり・観光などにも活用していきます。

主要施策

- 文化財保護活動の推進
- 文化財の活用
- 小郡官衙遺跡群の整備・活用
- 九州歴史資料館との連携

■ スポーツ・レクリエーション

基本目標

スポーツ・レクリエーションを通して心身ともに健康な状態が維持できるよう、気軽に参加し楽しむことができる場所や機会の提供を行い、生涯スポーツの普及に努めます。

主要施策

- スポーツ・レクリエーション活動の充実
- スポーツ環境の整備・充実

みんなでとりくむまちづくり

スポーツやレクリエーションを定期的に行い、心身の健康を維持・増強しましょう。

■ 交流

基本目標

多文化共生のまちづくりをめざして、年代に応じた多様な国際交流や学習を進め、国際化に対応できる人材の育成や市内の環境づくりを進めていきます。また、すべての市民がいいきと生活を送れるよう、多様な交流の場の創出に努めます。

主要施策

- 国際交流と多文化共生の推進
- 国際理解教育の推進

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
国際理解講座の1講座あたりの参加者数	25人	30人



■ 男女共同参画社会

基本目標

男女がお互いに人権と能力を尊重しながら社会的責任を分かち合い、個性と能力を發揮できる社会を実現するため、女性が社会参加しやすい環境づくりを進めます。また、女性に対する暴力の根絶に向け、啓発活動を充実させます。

主要施策

- 男女共同参画の意識づくりと地域リーダーの育成
- 第2次小郡市男女共同参画計画の推進
- 女性に対するあらゆる暴力の防止に向けた意識づくりと被害者支援

みんなでとりくむまちづくり

男女共同参画の講演会に参加するなど学習に努め、理解を深めましょう。

第6章 新たな小郡市の 地域自治体制づくり

■ 市民と行政の協働

基本目標

市民、ボランティア、NPO等と行政が、それぞれの役割分担のもと、相互に補完し合いながら、パートナーとして対等・協力の関係で活動することにより、市民との協働によるまちづくりを実現していきます。また、積極的な行政情報の提供と情報の共有化により、市民の参加機会の拡充や意見反映ができる体制づくりに努めます。

主要施策

- 市民と行政の協働
- 広報・公聴体制の充実
- 情報公開の推進

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
公募委員を登用した附属機関等の数	15	17

■ 新たな地域自治

基本目標

小学校区を単位として設置された協働のまちづくり組織の部会活動等を通じて、地域の助け合い、支え合いによる「共助」の体制づくりを行っていくことで、市民主体の新たな地域自治の実現をめざします。

主要施策

- 協働のまちづくり
- 協働のまちづくり条例（仮称）の制定
- 市民活動の活性化

主な成果指標

指標の内容	基準値 (平成26年度実績)	平成32年度目標
協働のまちづくり条例（仮称）の制定	未制定	制定
市民提案型協働事業により実施する協働事業の延べ数	0事業	15事業

みんなでとりくむまちづくり

地域におけるまちづくり活動に関わるとともに、ボランティア活動にも積極的に参加しましょう。

■ 健全な行財政運営

基本目標

健全な財政基盤を確保し、市民本位のまちづくりが行えるよう、さらに行財政改革を進めていきます。また、職員の意識改革を行い、効率的・効果的で透明性の高い行政運営を行います。

主要施策

- 効率的・効果的な行政運営
- 健全な財政運営
- 公共施設などの適正な管理・運用
- 人材の育成
- 入札契約の適正化
- コンプライアンス体制の推進

■ 広域行政

基本目標

生活圏の拡大や多様な市民のニーズに対応した、効率的・効果的な行政運営を行うため、近隣市町とさらに連携を深めながら、広域行政を進めていきます。

主要施策

- 広域事務事業の推進
- 広域的連携の強化

■ 地方創生

基本目標

雇用の創出や子育て支援、地域づくりなどを通して人口減少・少子高齢社会に対応し、持続可能な活力ある地域社会を構築することをめざします。

主要施策

- 地方における安定した雇用の創出
- 小都市への新しい人の流れの構築
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望の実現
- 時代にあった地域づくり、安心な暮らしの確保、地域と地域の連携

■ 計画の進行管理

基本目標

行政評価システムにより、市民との協働で策定された第5次総合振興計画の進捗状況を随時点検し、その評価結果を公表することで適切な市政運営をめざします。

主要施策

- 行政評価システムの活用





TANABATA NO SATO
OGŌRI

**第5次小郡市総合振興計画
後期基本計画**

【概要版】

平成28年3月
福岡県小郡市

〒838-0198 福岡県小郡市小郡255番地1
電話 0942-72-2111(代) FAX 0942-73-4466